



## 2024年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年11月12日

上場会社名 CDS株式会社

上場取引所 東名

コード番号 2169 URL <https://www.cds-japan.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝崎 雄太

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部門統括 (氏名) 中嶋 國雄

TEL 052-587-5437

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年12月期第3四半期の連結業績(2024年1月1日~2024年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	7,794	5.1	1,072	8.4	1,071	8.5	715	9.0
2023年12月期第3四半期	7,416	1.7	1,170	5.2	1,171	6.1	786	6.9

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 724百万円 (10.7%) 2023年12月期第3四半期 811百万円 (5.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	104.95	
2023年12月期第3四半期	115.33	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年12月期第3四半期	10,916	8,551	78.3	1,253.98
2023年12月期	10,767	8,291	77.0	1,215.83

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 8,551百万円 2023年12月期 8,291百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期		32.00		34.00	66.00
2024年12月期		34.00			
2024年12月期(予想)				44.00	78.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2024年12月期(予想)の期末配当金につきましては、創立45周年記念配当10円を含んでおります。

### 3. 2024年12月期の連結業績予想(2024年1月1日~2024年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	2.9	1,443	1.5	1,434	2.3	966	3.2	141.74

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.8「3. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年12月期3Q	6,924,400 株	2023年12月期	6,924,400 株
期末自己株式数	2024年12月期3Q	104,713 株	2023年12月期	104,446 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年12月期3Q	6,819,772 株	2023年12月期3Q	6,820,046 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(会計方針の変更に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の伸長等により、緩やかな回復基調となりました。一方で、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、中東情勢の悪化、原油をはじめとする資源価格や原材料の高騰、中国景気の停滞、円安の継続等により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループは、技術情報ソリューション事業、FAロボットソリューション事業、デジタルソリューション事業の3つの事業を展開し、各事業のノウハウを組み合わせることで取引先企業における製品開発から試験・解析、製造、販売、サービス保守に至る全工程をサポートしております。また、長年の取引実績を持つ自動車業界をはじめFA機器、産業機器、医療機器、情報機器、教育関連等様々な業界に向けてのサービスを提供しております。

当第3四半期連結累計期間の業績は、次のとおりであります。

売上高	7,794百万円	(前年同期比	5.1%増)
営業利益	1,072百万円	(同上	8.4%減)
経常利益	1,071百万円	(同上	8.5%減)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	715百万円	(同上	9.0%減)

売上高におきましては、技術情報ソリューション事業とFAロボットソリューション事業とが前年同期比で減収となったものの、デジタルソリューション事業が増収となったことから、当社グループ全体では増収となりました。一方、利益面では、営業支援費や求人費の増加によって販売管理費が対前年同期比増となったこと等から、減益となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。(各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含みます。)

なお、第1四半期連結会計期間より報告セグメントを変更しており、前年同期の比較および分析は、変更後の区分に基づいて記載しております。

#### (技術情報ソリューション事業)

顧客企業での新製品開発抑制、予算削減、スケジュール遅延等の影響を受けたこと、営業支援費等の販売管理費が増加したことにより、売上高は2,672百万円(前年同期比2.1%減)、営業利益は782百万円(前年同期比15.3%減)の減収減益となりました。

#### (FAロボットソリューション事業)

民間企業による設備投資が低迷しており受注が伸び悩んだこと等から、売上高935百万円(前年同期比5.3%減)、営業利益168百万円(前年同期比10.0%減)の減収減益となりました。

#### (デジタルソリューション事業)

第2四半期連結累計期間から引続き、システム開発案件やITインフラ案件の売上が好調だったこと、作業効率が向上したこと等により、売上高4,231百万円(前年同期比13.0%増)、営業利益661百万円(前年同期比13.7%増)の増収増益となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は10,916百万円であり、前連結会計年度末より149百万円増加しております。内訳としては、流動資産は56百万円増加の7,700百万円、固定資産は92百万円増加の3,216百万円であります。

流動資産の変動の主な要因は、現金及び預金が495百万円、仕掛品が52百万円増加した一方で、受取手形、売掛金及び契約資産が355百万円、電子記録債権が31百万円減少したこと等であります。また、固定資産の変動の主な要因は、投資その他の資産が120百万円(主に繰延税金資産)増加した一方で、有形固定資産が64百万円減少したこと等であります。

#### (負債)

負債は前連結会計年度末より110百万円減少し、2,364百万円となりました。内訳は流動負債が2,349百万円、固定負債が14百万円であり、流動負債は、前連結会計年度末より111百万円減少しております。流動負債の変動の主

な要因は、賞与引当金が294百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が247百万円、短期借入金が260百万円減少したこと等であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は8,551百万円であり、前連結会計年度末より259百万円増加しております。その要因は、主に利益剰余金が252百万円増加したためであり、これは親会社株主に帰属する四半期純利益715百万円の計上と配当金支払463百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年2月13日の「2023年12月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,846,196	4,341,444
受取手形、売掛金及び契約資産	2,857,919	2,502,466
電子記録債権	257,372	226,076
商品及び製品	92,451	70,666
仕掛品	231,955	284,343
原材料及び貯蔵品	18,393	23,902
その他	343,993	253,196
貸倒引当金	△4,545	△2,050
流動資産合計	7,643,737	7,700,047
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,457,392	1,400,573
土地	945,794	945,130
その他（純額）	122,185	114,936
有形固定資産合計	2,525,372	2,460,640
無形固定資産		
のれん	42,220	29,554
その他	80,854	131,037
無形固定資産合計	123,075	160,592
投資その他の資産		
その他	478,178	599,318
貸倒引当金	△2,850	△3,950
投資その他の資産合計	475,328	595,368
固定資産合計	3,123,775	3,216,601
資産合計	10,767,513	10,916,648
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	547,213	299,919
短期借入金	700,000	440,000
未払金	367,987	301,648
未払法人税等	202,856	301,147
未払消費税等	133,212	128,005
賞与引当金	184,022	478,225
受注損失引当金	8,536	43,515
製品保証引当金	2,034	29,915
その他	315,639	327,605
流動負債合計	2,461,503	2,349,983
固定負債		
退職給付に係る負債	9,545	10,391
資産除去債務	4,443	4,443
その他	114	76
固定負債合計	14,103	14,911
負債合計	2,475,607	2,364,894

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	940,327	940,327
資本剰余金	1,171,768	1,171,768
利益剰余金	6,162,775	6,414,792
自己株式	△26,107	△26,571
株主資本合計	8,248,764	8,500,316
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	35,426	43,523
為替換算調整勘定	7,714	7,914
その他の包括利益累計額合計	43,141	51,437
純資産合計	8,291,905	8,551,754
負債純資産合計	10,767,513	10,916,648

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	7,416,201	7,794,137
売上原価	4,971,530	5,364,235
売上総利益	2,444,670	2,429,902
販売費及び一般管理費	1,273,939	1,357,155
営業利益	1,170,731	1,072,747
営業外収益		
受取利息	32	345
受取配当金	1,690	2,331
為替差益	193	—
売電収入	1,630	1,921
助成金収入	2,196	642
その他	2,941	3,131
営業外収益合計	8,685	8,371
営業外費用		
支払利息	1,583	2,100
支払融資手数料	5,144	5,168
為替差損	—	978
減価償却費	1,236	1,265
その他	413	594
営業外費用合計	8,377	10,108
経常利益	1,171,038	1,071,010
特別利益		
固定資産売却益	—	226
特別利益合計	—	226
特別損失		
固定資産除却損	405	1,684
減損損失	—	1,782
会員権評価損	—	5,100
貸倒引当金繰入額	—	1,100
特別損失合計	405	9,666
税金等調整前四半期純利益	1,170,632	1,061,569
法人税、住民税及び事業税	456,271	465,622
法人税等調整額	△72,239	△119,817
法人税等合計	384,032	345,805
四半期純利益	786,600	715,764
親会社株主に帰属する四半期純利益	786,600	715,764

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	786,600	715,764
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,695	8,096
為替換算調整勘定	3,917	199
その他の包括利益合計	24,613	8,295
四半期包括利益	811,213	724,060
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	811,213	724,060
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(電子記録移転有価証券表示権利等の発行及び保有の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

「電子記録移転有価証券表示権利等の発行及び保有の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第43号2022年8月26日 企業会計基準委員会)を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	113,672千円	105,763千円
のれんの償却額	12,666	12,666

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2023年1月1日 至 2023年9月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	技術情報ソリ ューション事 業	F A ロボッ トソリュー ション事業	デジタルソ リューショ ン事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,727,836	984,449	3,703,915	7,416,201	—	7,416,201
セグメント間の内部売上高又 は振替高	802	3,336	42,449	46,587	(46,587)	—
計	2,728,638	987,785	3,746,365	7,462,789	(46,587)	7,416,201
セグメント利益	923,326	186,741	581,703	1,691,770	(521,039)	1,170,731

(注) 1. セグメント利益調整額△521,039千円には、セグメント間取引消去6,245千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△527,285千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自 2024年1月1日 至 2024年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	技術情報ソリ ューション事 業	F A ロボッ トソリュー ション事業	デジタルソ リューショ ン事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,661,333	935,346	4,197,457	7,794,137	—	7,794,137
セグメント間の内部売上高又 は振替高	10,706	24	34,476	45,207	(45,207)	—
計	2,672,039	935,371	4,231,933	7,839,344	(45,207)	7,794,137
セグメント利益	782,206	168,044	661,548	1,611,799	(539,051)	1,072,747

(注) 1. セグメント利益調整額△539,051千円には、セグメント間取引消去7,236千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△546,288千円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメント変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

従来、セグメント情報における報告セグメントについては、「ドキュメンテーション事業」「エンジニアリング事業」「技術システム事業」の3区分としておりましたが、第1四半期連結会計期間より「技術情報ソリューション事業」「F A ロボットソリューション事業」「デジタルソリューション事業」の3区分に変更しております。

また、従来の「エンジニアリング事業」に含まれていたCDS株式会社のエンジニアリング事業は、変更後の区分では「技術情報ソリューション事業」へ移管しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後のセグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「デジタルソリューション事業」セグメントにおいて、固定資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては1,782千円であります。